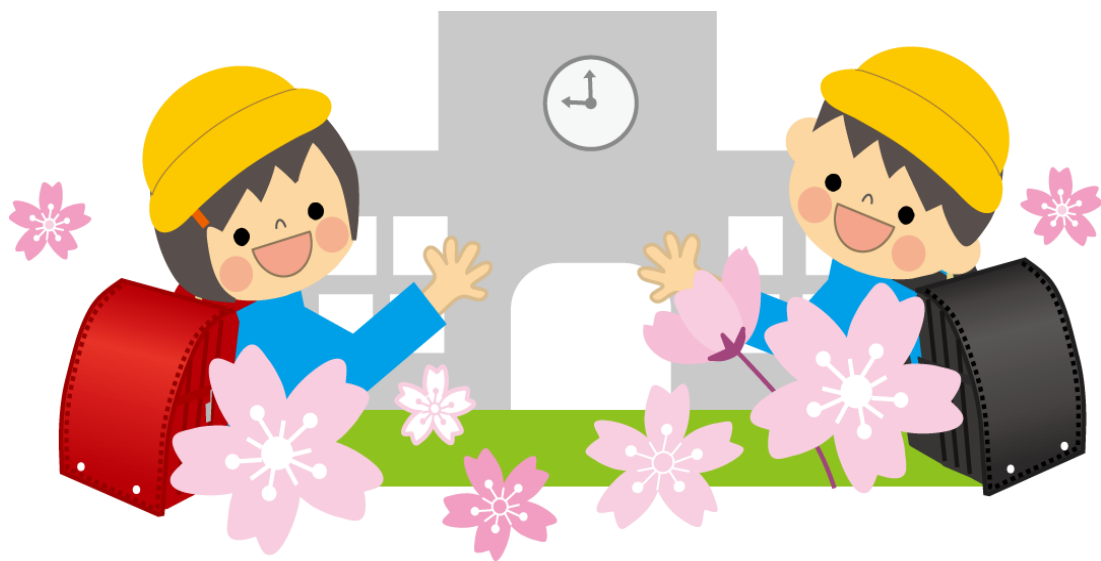


放課後キッズクラブ 入会のしおり 令和7年度版



二谷小学校放課後キッズクラブ
運営法人 NPO法人こらぼネット・かながわ

(注) 本案内の内容は、令和7年1月時点で作成したものです。



目 次

I 放課後キッズクラブの制度等について	
I-1 放課後キッズクラブとは	1
I-2 運営法人NPO法人こらぼネット・かながわについて	
I-3 放課後キッズクラブの開所日	
I-4 放課後キッズクラブの利用区分	2
I-5 わくわく【区分1】の概要	3
I-6 すくすく【区分2】の概要	5
I-7 保険への加入	7
I-8 入退室等管理システムの使用	8
II 活動について	
II-1 二谷小学校放課後キッズクラブの活動	9
II-2 プログラム	
II-3 おやつ	10
II-4 学校休業日等の昼食	
II-5 キッズクラブからの帰り方（一斉下校・お迎え）	11
II-6 広報誌『キッズニュース』	12
II-7 利用当日の「利用カード」の提出について	13
II-8 利用当日の流れ	15
II-9 キッズクラブの利用にあたってのお願い	16
II-10 事故が起きた時の対応	17
III 利用にあたっての各種手続き等について	
III-1 利用申込み	18
III-2 利用予定	23
III-3 利用区分の変更	
III-4 利用料等の支払方法	24
IV 非常災害時等の対応について	
IV-1 警報発表時等の対応	25
IV-2 熱中症警戒アラート等発表時等の利用	26
IV-3 地震	
IV-4 Jアラートを通じた緊急情報への対応	
V その他	
V-1 保護者会等	29
V-2 ご意見・ご要望等	
V-3 お問い合わせ先	
（様式等）	
・ <u>就労（予定）証明書、就労（予定）証明書記入例</u>	様式1
・ <u>自営業従事者等申告書</u>	様式2
・ <u>病気・障害等申告書</u>	様式3
・ <u>求職活動申告書</u>	様式4
・ <u>放課後キッズクラブ利用料減免申請書</u>	様式5
・ <u>利用にあたってのお願い兼放課後キッズクラブ利用料減免適用外申出書</u>	様式6
（参考資料）	
・ 保険に関するQ&A	
・ 令和7年度放課後キッズクラブの利用にあたって必要な書類等について	

I 放課後キッズクラブの制度等について

I-1 放課後キッズクラブとは

放課後キッズクラブは、小学校施設を活用して放課後の安全・安心な居場所を提供する事業です。

- ① 全ての子どもたちを対象に無償で「遊びの場」を提供すること
- ② 留守家庭児童等を対象に「生活の場」を提供すること

を目的に実施しています。(P2)

平成16年度に開始され、令和2年度には横浜市立の全ての小学校に設置されています。

二谷小学校放課後キッズクラブは、神奈川県が選定した法人(NPO法人こらぼネット・かながわ)が運営を行っています。

I-2 運営法人 NPO法人こらぼネット・かながわ について

二谷小学校放課後キッズクラブを運営するNPO法人こらぼネット・かながわは、平成17年5月の設立以来、青少年の健全育成及び子育て支援に取り組み、所管することもログハウスや地区センター、コミュニティハウス等では、地域の方々の協力を得ながら、子どもたちの社会力、創造力、自立心が育成されるような様々な事業を展開しております。放課後キッズクラブでは、この実績を活かし、物理的安全の確保はもちろん、常に子どもたちの心に寄り添い、様々な経験ができる放課後の時間を提供し、保護者の皆さまに安心してお子さんを預けていただける運営に努めてまいりました。

今後とも、安全、安心な放課後の活動場所を維持し、子どもたちの社会性や自主性、創造性を高めることができるよう、職員一同、研鑽を積みながら、より一層心を引き締めて活動してまいります。

I-3 放課後キッズクラブの開所日

放課後キッズクラブは、日曜日及び国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除き、原則として開所します。

ただし、放課後キッズクラブを閉所するやむを得ない理由がある場合^(※1)や、利用希望がない場合等において、閉所または開所時間を短縮する場合があります(閉所または開所時間を短縮する場合の連絡は入退室等管理システム(P8)で行います)。

また、利用可能な日や時間は利用区分によって異なります(P2)。

<放課後キッズクラブを閉所するやむを得ない理由がある場合の例>

	警報発表時(P25)	熱中症警戒アラート等発表時(P26、27)	学級閉鎖等
わくわく【区分1】	閉所	閉所	感染拡大を防止するため、閉鎖対象となった学級・学年・学校の児童 ^(※2) は、体調不良の有無にかかわらず、クラブの利用・参加はできません。
すくすく【区分2A・B】 (わくわく【区分1】のスポット利用(P3)含む)	閉所 ※特別警報発表時は閉所	開所	

※1 表に記載がない事由においても、学校都合等により閉所をする場合があります。

※2 学級閉鎖が学級・学年単位の場合は、他の学級・学年の児童の活動は行います。

I-4 放課後キッズクラブの利用区分

利用にあたっては、まず、利用区分を選択いただきます。利用区分は、遊びの場の利用を目的とした「わくわく【区分1】」と、遊びの場に加えて留守家庭児童等の生活の場の利用を目的とした「すくすく【区分2】」があります。

また、「すくすく【区分2】」には、午後5時まで利用の「すくすく・ゆうやけ【区分2A】」と午後7時まで利用の「すくすく・ほしぞら【区分2B】」があります。

【利用区分ごとの概要】

利用区分	わくわく 【区分1】 ^(※1)	すくすく【区分2】		
		ゆうやけ【区分2A】 ^(※2)	ほしぞら【区分2B】	
利用目的	遊びの場	遊びの場+生活の場		
登録条件	・二谷小学校に通学している児童であること ・二谷小学校区に居住し、国立小学校、私立小学校又は特別支援学校等に通学している児童であること。			
	—	<u>留守家庭児童等^(※3)であること</u>		
利用時間	平日	放課後から <u>午後4時まで</u>	放課後から <u>午後5時まで</u>	放課後から <u>午後7時まで</u>
	土曜日	<u>利用できません</u>	午前8時30分～ <u>午後5時まで</u>	午前8時30分～ <u>午後7時まで</u>
	土曜日 を除く 学校休 業日	<u>午前9時～11時または</u> <u>午後1時～3時^(※4)</u>	午前8時～ <u>午後5時まで</u>	午前8時～ <u>午後7時まで</u>
お迎え	<u>キッズクラブで定めている最終下校時刻後に下校する場合は、保護者又は保護者から指定された方のお迎えが必要となります。(P11)</u>			
利用料	<u>無料</u>	<u>月額2,000円</u> +おやつ代 (7・8月は2,500円+おやつ代)	<u>月額5,000円</u> +おやつ代 (7・8月は5,500円+おやつ代)	
		減免制度あり (P6)		
保険加入料	年額700円 (P7)			
定員	なし	あり		

※1 表の説明のほか、有料でスポット利用 (P3) ができます。

※2 表の説明のほか、有料で延長利用 (P5) ができます。

※3 保護者が就労等により、放課後の時間帯において、お子さんを保護・養育することが難しい世帯のお子さんをいいます。

※4 午前・午後のどちらかの時間帯で利用できます。ただし、夏季休業日は午前のみ利用となり、午後は利用できません。

I-5 わくわく【区分1】の概要

(1) 利用時間

平日	放課後～ <u>午後4時</u>
土曜日	<u>利用できません</u> (※1)
学校休業日	<u>午前9時～11時または午後1時～3時</u> (※2)

※1 スポット利用や、特別なプログラムのある日でプログラムに参加する場合は利用できます。
 ※2 午前・午後のどちらかの時間帯で利用できます。ただし、夏季休業日は午前からのみの利用となり、午後は利用できません。

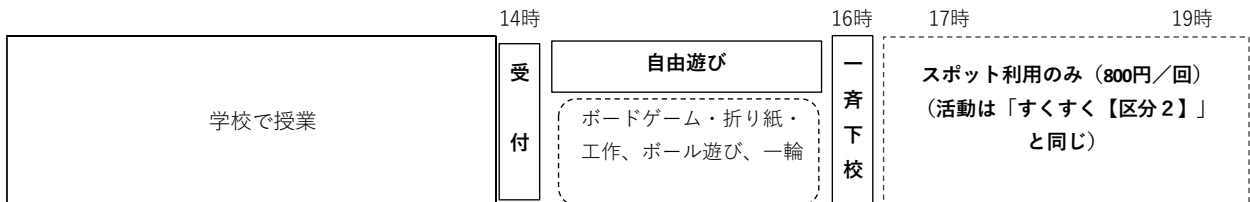
(2) スポット利用

スポット利用とは、保護者の一時的な用事等により、放課後の時間において自宅を留守にする場合に、わくわく【区分1】のお子さんを、午後7時まで受入れる制度です（土曜日・学校休業日も午後7時まで利用できます）。スポット利用には、原則あらかじめのお申込みが必要で、1回あたり800円のスポット利用料とおやつ代（実費）がかかります。

<注意事項>
 定員の空き状況等により利用できない場合があります。

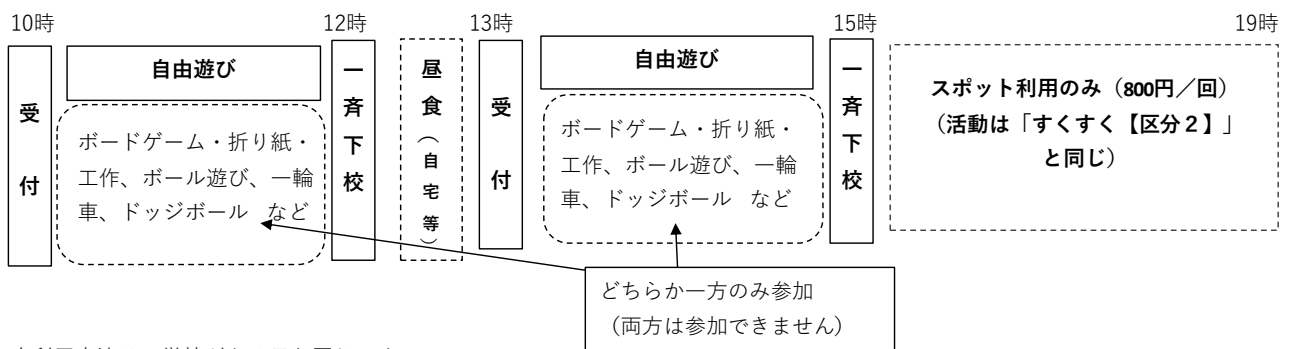
(3) 一日の活動スケジュール（標準例）

<平日（学校のある日）>



★自由遊びの時間には、プログラムを実施することもあります。希望するお子さんはプログラムに参加することもできます。

<学校休業日（土曜日除く）>



★利用方法は、学校がある日と同じです。
 ★わくわく【区分1】のお子さんは、午前または午後の時間帯のどちらかの時間帯に参加します（両方は参加できません）。
 ※夏季休業日のみ午前1回

★わくわく区分のお子さんは、スポット利用の場合を除き、キッズクラブ内では昼食を食べられません。

※ 上記の図は横浜市が示す一例で、実際の活動スケジュールや内容は異なる場合があります。

(4) 利用料

わくわく【区分1】の利用料は無料ですが、利用料とは別に保険料がかかります。また、プログラム（P9）に参加する場合、材料費等の実費がかかる場合があります。

<注意事項>

わくわく【区分1】の利用時間は午後4時までのため、退室時間が4時1分以降になると、自動的にスポット利用料（800 円/回）とおやつ代（実費）が発生しますので、あらかじめ御承知おきください。

(5) 非常時における利用制限について

警報発表時（P25）や熱中症警戒アラート等発表時（P26, 27）、感染症の影響がある場合等、児童の安全な遊び場の確保が困難な状況においては、わくわく【区分1】の利用を制限させていただく場合があります。

利用を制限する場合には、あらかじめ、保護者の皆さまに対して、メール配信等でお知らせさせていただきます。

I-6 すくすく【区分2】の概要

(1) 利用時間

	すくすく・ゆうやけ【区分2 A】 ^(※)	すくすく・ほしぞら【区分2 B】
平日	放課後～ <u>午後5時</u>	放課後～ <u>午後7時</u>
土曜日	午前8時30分～ <u>午後5時</u>	午前8時30分～ <u>午後7時</u>
土曜日を除く 学校休業日	午前8時～ <u>午後5時</u>	午前8時～ <u>午後7時</u>

※ 延長料 (400 円/回) とおやつ代(実費)を支払うことで、午後7時まで利用することができます。

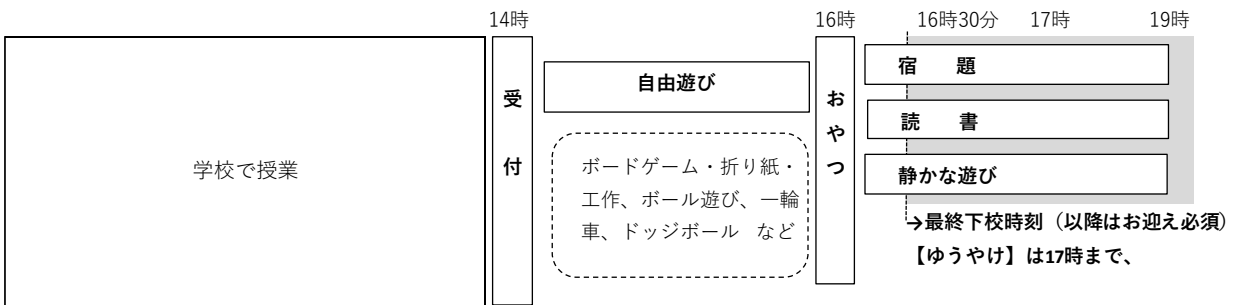
(2) 延長利用

延長利用とは、すくすく・ゆうやけ【区分2 A】のお子さんを、保護者の一時的な用事等がある場合に、午後5時を超えて午後7時まで受入れる制度です。

延長利用には、原則、あらかじめのお申込みが必要で、1回あたり400円の延長利用料がかかります。

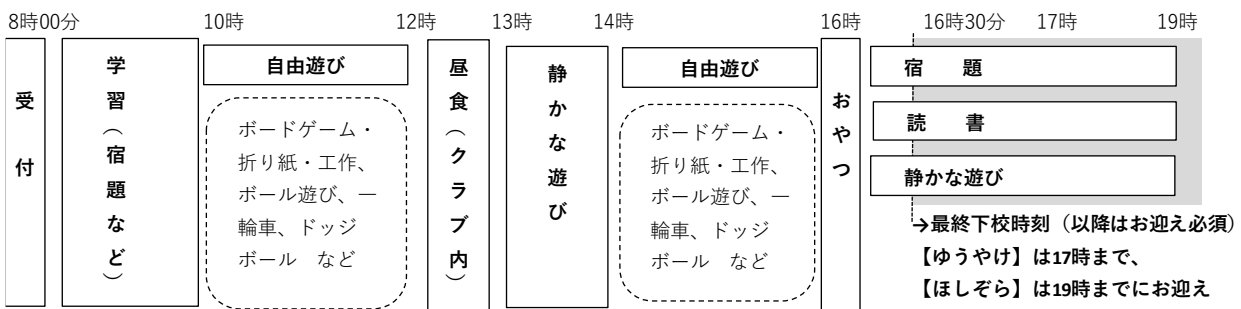
(3) 一日の活動スケジュール (標準例)

<平日 (学校がある日)>



- ★自由遊びの時間には、プログラムを実施することもあります。希望するお子さんはプログラムに参加することもできます。
- ★16時以降は、おやつを食べたり、宿題や読書など静かな活動を行います。
- ★キッズクラブが設定する最終下校時刻 (季節によって異なる) を過ぎたら、保護者のお迎えが必要となります。

<学校休業日>



- ★利用方法は学校がある日と同じですが、1日中キッズクラブで過ごすため、生活習慣やリズムが崩れないように配慮して活動します。
- ★土曜日は8時30分からの開所です。

※ 上記の図は横浜市が示す一例で、実際の活動のスケジュールや内容は異なる場合があります。

(4) 利用料

すくすく【区分2】は、「生活の場」として保護者が安心して子育てと就労等を両立できるよう支援することを目的としており、利用者には相応の利用料をご負担いただいております。利用料はキッズクラブの運営及び活動を維持していくための経費としています。

また、利用料とは別におやつ代（実費相当）や保険料がかかる（P7）ほか、プログラム（P9）に参加する場合に材料費等の実費がかかる場合があります。

	すくすく・ゆうやけ【区分2 A】	すくすく・ほしぞら【区分2 B】
利用料（月額） [※]	<u>2,000 円</u> (7・8月は2,500円)	<u>5,000 円</u> (7・8月は5,500円)
延長料（午後7時まで）	1回あたり400円	—
おやつ代	実費相当	

※ すくすく【区分2 A・B】の利用料は、その月の利用がなくても発生します。

<注意事項>

すくすく【区分2 A】の利用時間は午後5時までのため、退室時間が5時1分以降になると、自動的に延長料（400円/回）が発生しますので、あらかじめ御承知おきください。

【利用料減免制度】

横浜市では、放課後キッズクラブのすくすく【区分2】を利用するに当たり、経済的な理由でお困りの方に対して月額利用料を減免し、利用を支援する制度を設けています。

	説明
減免対象者 ^{※1・2}	以下の①～④のいずれかに該当する方 ① 生活保護世帯の方 ② 市民税所得割非課税世帯の方 ③ 横浜市就学援助を受けている方 ④ 児童扶養手当を受給している方
減免額	<u>上限2,500円/月</u>
減免対象費用	月額利用料 ※おやつ代、プログラム参加費等の実費、すくすく・ゆうやけ【区分2 A】の延長料（400円/回）及び保険加入料は減免の対象となりません

※1 ①～④の要件を満たさなくなった場合（例：就学援助の対象でなくなった場合、婚姻により非課税世帯ではなくなった場合等）、速やかに減免適用外申出の手続きをお願いします。

※2 虚偽又は不正な申請等により、減免を受けた場合には、通常の利用料を遡ってお支払いいただきます。

I-7 保険への加入

放課後キッズクラブでは、利用区分にかかわらず、利用いただく皆様に万一の怪我や事故の賠償責任に備えて保険にご加入いただくとともに、保険の掛金（お子さん1人につき年額700円）を負担していただきます。

この保険は二谷小学校キッズクラブを利用するお子さんを対象に、運営法人NPO法人こらぼネット・かながわが加入するものです。利用申込の際に、保険掛け金の領収書等の添付が必要になりますので、申込前までに保険掛け金をお支払いください。

なお、保険の掛金は年間掛金を適用しているため、一度納入された掛金は、返金することができません。また、「保険に関するQ&A」も、あわせてご一読ください。

【保険の種別】

[①傷害保険]「②賠償責任保険」2つの補償があります。

放課後キッズクラブの活動中及び放課後キッズクラブと自宅の往復途中(自宅への一時帰宅も可)に発生した事故等を補償する制度です。

- ① 児童が怪我による死亡、後遺障害、入院、通院を補償(「熱中症」および「細菌性・ウィルス性食中毒」も対象です)
- ② 児童が他人にケガをさせたり、他人の物を壊したことにより法律上の損害賠償責任を負った場合に対象となります。

(1) 保険の掛金

お子さん1人につき年額700円

(2) 補償内容

	内容	保険金額・支払限度額*
傷害 保険	通院(1日目から90日限度)	1,500円/日
	入院(1日目から180日限度)	4,000円/日
	死亡	3,000万円
	後遺障害	90万~3千万円
賠償 責任	対人・対物賠償	支払限度額 1名/1事故5億円

(3) 対象となる事故の範囲

- ① 傷害保険…放課後キッズクラブ利用中のお子さんの事故
放課後キッズクラブと自宅の間を往復途中のお子さんの事故(交通事故も含む)
- ② 賠償責任…放課後キッズクラブ活動中に児童が他人にケガをさせたり他人の物を壊したりしたことにより、法律上の賠償責任を負うことによって被った損害を補償

(4) 支払方法

支払いは二谷小学校放課後キッズクラブのゆうちょ銀行口座への振込をお願いします。入会のしおりとともに配付の『払込取扱票』に必要事項を記入し、保険料をお近くのゆうちょ銀行または郵便局のATMでお支払いください。なお、ゆうちょ銀行の口座をお持ちの場合は、ATMにおいて電信振替ができます。振込手数料はご負担をお願いします。

(5) その他

- ★利用申込時に提出いただきました個人情報については、保険金請求のため、保険会社へ提供することがありますので、ご承知おきください。
- ★事故発生日から3か月以上経過しても保険金請求に係る案内が届かない場合は、放課後キッズクラブまでご連絡ください。

I-8 入退室等管理システムの使用

二谷小学校キッズクラブを利用するに当たっての各種手続の多くは、入退室等管理システム（以下、「システム」という。）で行います。

また、保護者の方に安心してキッズクラブをご利用いただくために、お子さんの入室・退室の情報を、あらかじめご登録いただいたメールアドレスに通知します。

システムの操作方法等については、別紙「放課後キッズクラブでの各種手続について」をご確認ください。

システムでの手続が困難な場合は、別途放課後キッズクラブまでご相談ください。

II 活動について

II-1 二谷小学校放課後キッズクラブの活動

二谷小学校放課後キッズクラブは平成29年3月、はまっ子ふれあいスクールよりキッズクラブに転換しました。1年生から6年生まで入会していますが、普段は1年生から3年生の参加が多く、学年の枠を超えてキッズルームや校庭、体育館で放課後を過ごしています。土曜日や長期休業中は、退屈しないようイベントを実施するなど生活の仕方や遊び方を工夫して活動しています。子どもたちが主体的に遊べるように、また、遊びを豊かにするために、図書、遊具等を豊富に揃えています。更に、日々の生活に変化をつけるため、年間、月間の計画を作成し、キッズクラブでの生活の見通しを持てるようにしています。年間計画では、外部から専門的な知識・技術をもつ講師を招いて、本物に接する機会も作っています。月間計画では、達成感を感じるようなイベントや馴染みのある工作などの活動を取り入れ、毎週決まった曜日に参加する子どもたちのためにイベントを各曜日に配置するなど、活動に偏りがでないよう工夫しています。

子どもたちにとって安全・安心な、楽しく過ごせる「遊びの場」と「生活の場」となるよう、引き続き努めてまいります。放課後キッズクラブでは、放課後児童支援員を中心とした職員が、児童の育成支援や遊びの場の提供などを行っています。

※放課後児童支援員とは

保育士・社会福祉士などの資格保有者、教員免許の保有者、高等学校等を卒業して2年以上（かつ2,000時間以上）放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事し市長が適当と認めた者など、一定の要件を満たした者が、都道府県等が行う研修を修了することで「放課後児童支援員」になることができます。

II-2 プログラム

放課後キッズクラブでは、こどもたちの活動を充実させるために、プログラムを実施しています。

プログラムには「無料のプログラム」「有料のプログラム」、「事前申し込みが不要なプログラム」「事前申し込みが必要なプログラム」などがあります。

二谷小学校放課後キッズクラブでは季節に応じた工作のプログラムを企画しています。

夏休みには水鉄砲遊び・スライム作り・二谷キッズまつりを子ども達と一緒に楽しみ、令和6年度は横浜FCのサッカー教室、横浜エクセレンスのバスケット教室、ダンス教室や地域の方による紙芝居などをおこないました。

システムで、プログラムの実施日の確認をすることができます。詳しい内容は、今後キッズニュース（P12）等でお知らせします。

<注意事項>

- ・プログラムによっては、定員を設けて実施する場合があるため、希望のプログラムに参加できない場合があります。
- ・わくわく【区分1】のお子さんが午後4時を越えて実施するプログラムに参加する場合には、プログラム終了時間まで参加することになります。終了時間が最終下校時刻（P11）を過ぎる場合など、保護者のお迎えが必要になる場合があるため、下校時刻についてお子さんとも確認しておくようお願いします。

Ⅱ-3 おやつ

すくすく【区分2A・B】及びわくわく【区分1】のスポット利用するお子さんには、おやつを提供します。おやつは昼食と夕食の間の補食として位置づけ、満腹にならないよう配慮します。

おやつは、放課後キッズクラブで用意し、おやつ代として実費相当額(100円)を保護者の方にご負担いただきます。原則、持ち込みはご遠慮いただいておりますが、特別の事情がある場合等は、別途ご相談ください。

【重要なお願い】学校生活管理指導表（写し）の提出について

お子さんの食物アレルギーについては、利用区分にかかわらず、必ず利用申込時に申告いただくとともに、学校に提出する「学校生活管理指導表」の写しをあわせて添付してください。

また、学校生活では提供されない食物（そば、くるみ等）に対するアレルギー疾患を持つ児童等、学校生活管理指導表を学校に提出していない場合でも、医師の診断に基づく「学校生活管理指導表」（写し）をあわせて添付してください。

なお、申込後に、食物アレルギーが判明した場合は、速やかにキッズクラブのスタッフへお知らせください。

Ⅱ-4 学校休業日等の昼食

夏休みなどの学校休業日や、学校がある日でも給食が提供されない日など、放課後キッズクラブで昼食を食べる必要がある日は、お弁当・水筒・ランチクロスを持参してください。特に夏場などは、お弁当の中身が傷まないよう保冷剤を入れるなどの配慮をお願いします。

【横浜市による取組】

令和6年度に、放課後キッズクラブでの長期休業期間中の昼食提供が夏休みにモデル実施されました。令和7年度の実施については、横浜市から別途お知らせがあります。

【参考】令和6年度の昼食提供（モデル実施）の概要

期間：夏休み（お盆休み等は事業者によって提供しない場合有）

料金：400円/食

対象：すくすく【区分2A・B】登録で希望する方

II-5 キッズクラブからの帰り方（一斉下校・お迎え）

キッズクラブからの帰り方は、お子さんだけで帰る場合と、保護者等によるお迎えの2種類があります。なお、お子さんだけで帰る場合には、お子さんの安全面を考慮し、一斉下校を行っています。システムで利用予定を登録する際（P21）に、帰宅時間とお迎えの有無を入力してください。

また、「最終下校時刻」以降は、お子さんだけの帰宅はできませんので、必ず保護者等によるお迎えが必要です。

<キッズクラブからの帰り方>

	～最終下校時刻	最終下校時刻後
帰り方	一斉下校 保護者等によるお迎え	保護者等によるお迎え (お子さんだけの帰宅はできません)

(1) 一斉下校

一斉下校で帰宅する場合は、保護者等のお迎えを必要とせず、お子さんだけで帰宅することができます。一斉下校時刻は30分毎に設定していますので、お子さんだけで帰る場合には、利用カードに「一斉下校時刻」を記入してください。

なお、最終下校時刻は季節によって異なるため、ご注意ください。

<一斉下校時刻と最終下校時刻>

	一斉下校時刻				最終下校時刻
4～10月	午後3時30分	午後4時00分	午後4時30分	午後5時00分	<u>午後5時00分</u>
11～3月	午後3時30分	午後4時00分	午後4時30分	-	<u>午後4時30分</u>

(2) 保護者等によるお迎え

最終下校時刻後の帰宅となる場合、又は最終下校時刻前でも保護者等のお迎えを希望する場合は、お迎えでの帰宅となります。

ア お迎えができる方

保護者又は代理引き取り人のみ、お迎えができます。

代理引き取り人については、利用申込時に登録をお願いします。なお、代理引き取り人がお迎えをする場合は、マイナンバーカードや運転免許証等の本人確認書類を提示していただきます。

イ 車による送迎

車でのお迎えは原則できません。近隣にお住まいの方への影響もありますのでご協力をお願いします。

Ⅱ-6 広報誌『キッズニュース』

放課後キッズクラブから保護者の皆さまやお子さんへのお知らせは、放課後キッズクラブが発行する『キッズニュース』により行います。『キッズニュース』の内容については、ぜひ、お子さんと一緒に確認をお願いします。

(1) 発行日と配付方法

『キッズニュース』は毎月25日ごろに発行し、学校の担任の先生を通じて、全校児童に配付します。

(2) 『キッズニュース』の内容

ア 翌月の予定

放課後キッズクラブの翌月の予定等をお知らせします。

例：プログラム（内容や参加料、申込締切日、申込方法等）、保護者会や防災・避難訓練の日程等

イ 活動の様子

放課後キッズクラブの日々の活動の様子や、実施したプログラムの内容等をお知らせします。

< 『キッズニュース』等への写真掲載 >

『キッズニュース』では、子どもたちの活動の様子を写真入りで掲載することがあります。また、『キッズニュース』は、放課後キッズクラブの紹介のため、学校外の方へお渡しすることもあります。が個人を特定できないような配慮をいたします。

また、『キッズニュース』以外にも写真を使用しての活動の紹介を行うことがあります。写真掲載を希望されない場合は、利用申込をする際に、写真掲載の同意欄で「同意しない」を選択してください。

ウ お知らせとお願い

その他、放課後キッズクラブからのお知らせとお願いを随時掲載します。

Ⅱ-7 利用当日の『利用カード』の提出について

入退室システムでお子さんの利用予定を確認し、『利用カード』でその日に実際に利用する(した)かどうかを確認します。毎日、登校前にお子さんと「今日、キッズに行くかどうか」を確認していただき、利用する場合には『利用カード』に、保護者の方が必要事項を当日ご記入の上、お子さんに持たせ、放課後キッズクラブにご提出ください。

<利用カードの記入方法> ※利用カードのイメージと合わせてご確認ください。

- ① お子さんの利用区分にマルを付け、学年・組・お子さんの氏名を記入します。
- ② 利用する日は利用カードに必要事項（「下校時間」・「お迎えの有無」・「保護者印（署名も可）」）を記入して、お子さんに持たせてください。放課後キッズクラブに来たら、「利用カード」を職員に渡し、放課後キッズクラブで利用の印を押します（それが「利用確認」になります）。

<small>ふたつやしょうがっこうほうかご</small> 二谷小学校放課後キッズクラブ <small>りよう</small> 利用カード				
1 <small>ねん</small> 年 1 <small>ぐみ</small> 組 区分2A 区分2B 区分1				
<small>なまえ</small> 名前 ふたつや きつず ← 1年生はひらがなでご記入ください				
月 日 (曜日)	下校希望時刻 お迎えは○印	保護者 印	連絡事項 保護者⇄キッズ	キッズ 印
6月5日 (月)	4時30分 おむかえ なし ・あり	二谷	お迎えの人 ()	キッズ
6月8日 (木)	5時00分 おむかえ なし ・あり	二谷	お迎えの人 (母) 急な利用	キッズ
6月13日 (火)	6時30分 おむかえ なし ・あり	二谷	お迎えの人 (父)	キッズ
月 日 ()	時 分 おむかえ なし ・あり	印	お迎えの人 ()	印
月 日 ()	時 分 おむかえ なし ・あり	印	お迎えの人 ()	印
月 日 ()	時 分 おむかえ なし ・あり	印	お迎えの人 ()	印
月 日 ()	時 分 おむかえ なし ・あり	印	お迎えの人 ()	印
月 日 ()	時 分 おむかえ なし ・あり	印	お迎えの人 ()	印

※11月～3月の間は、午後4時30分以降の下校お迎えをお願いします。
 他の期間は、午後5時以降のお迎えをお願いします。
 ※帰宅時間のご記入は00分、30分をお願いします。

<利用日にお子さんが利用カードを忘れた場合>

- ・利用予定の申請があっても（又は申請の有無にかかわらず）キッズクラブから利用の確認をするため、保護者の方に連絡をします。
- ・保護者の方の利用確認が取れるまでは、わくわく【区分1】においては午後4時まで、すすく【区分2A】においては午後5時までお子さんをキッズクラブに留め置きます。
- ・なお、すすく（ゆうやけ）【区分2A】のお子さんが午後5時を越えて留め置きとなった場合には、延長料として400円/回がかかります。
- ・利用カードがなく、かつ入退出システムの利用予定日にもなっていない場合はキッズクラブを利用できません。お子さんはそのまま下校することになりますので、ご注意ください。

<予定外の利用の場合（入退出システムで利用の申込みがなく、急きょ利用したい場合）>

- ・わくわく【区分1】（スポット利用除く）においては、利用カードの必要事項と共に連絡事項欄に「急な利用である旨」を記入してください。「利用カード」で保護者印（又は署名）が確認できる場合は、保護者の方からの電話連絡は不要とします。
- ・すすく区分【区分2A・B】や、わくわく【区分1】のスポット利用の場合においては、おやつ等の準備等があるため、原則として前日の午後7時までにキッズクラブに電話連絡をお願いします。利用当日は「利用カード」に必要事項および連絡事項欄「連絡をした日」を記入いただき、お子さんに持たせてください。

<利用を取りやめる場合>

入退室システムの会員サイトより、当日の利用キャンセルができます。
前日までは利用予定の変更ができますので必ずご入力ください

【利用にあたっての保護者の方へのお願い】

- ・お子さんの安全確認の観点から、入退室システムに利用予定を申請した日の利用が原則です。
- ・利用カードの忘れや急な利用、急な取りやめ等は、スタッフがその対応に追われることで、キッズクラブを利用する子どもたちの活動に支障が出る可能性があります。また、保護者のなりすまし等の防犯上の観点からも、極力お控えくださいますようお願いいたします。
- ・急な利用・急な取りやめなど、予定と異なる場合には、必ずキッズクラブに電話連絡をお願いします。学校や担任の先生への電話連絡や連絡帳などの連絡はしないでください。

II-8 利用当日の流れ

(1) 授業終了後からキッズルームへ行くまで

- ア 各学級での帰りの会が終わり、校庭でクラスごとに解散した後、プール下のキッズルームに行きます。
※ 学校休業日等については、キッズ専用門（正門脇）のインターホンで「学年・組・お子さんのお名前」を伝え、キッズルームまで行きます。
- イ 入口でお子さん専用の二次元コード※を読み込んでから、外履きを脱ぎ、外履き入れに入れたら、キッズカードを提出し、名札をつけて受付をします。
二次元コードを読み取ると、入退室システムで登録したメールアドレスに入室のお知らせが届きます。
※ 二次元コードは、放課後キッズクラブで管理しています。
- ウ ランドセルをロッカーに入れて、スタッフの指示に従って、活動を開始します。

(2) 持ち物

キッズクラブへの持ち物は「平日（学校がある日）」と「学校がお休みの日」によって異なります。**持ち物には必ずお子さんの名前を記入してください。**季節に応じた持ち物等は、随時『キッズニュース』等でお伝えします。

※ 教室に忘れ物をしてしまっても、一度キッズクラブに来たら教室には戻れません。

平日	学校休業日
・利用カード	・利用カード ・着替え（校庭や体育館で遊んだあと、必要に応じて着替えをします） ・学習道具（※） ・お弁当・水筒・ランチクロス （お弁当の中身が傷まないよう保冷剤を入れるなどの配慮をお願いします）

※ 学校で使用している学習タブレットはキッズクラブでは使用できません。キッズクラブに持ってきた際、タブレットに破損・紛失等があった場合、原則、キッズクラブは一切責任を負いません。

<注意事項>

学校に持って来てはいけなないもの（ゲーム機、玩具等）は、キッズクラブにも持ってくることはできません。

(3) 帰り方

ア 最終下校時刻まで（一人帰り）

一斉下校時刻が近づいたら、キッズクラブのスタッフがお子さんに声かけし、帰宅の準備をします。キッズクラブを退室する際に、お子さん専用の二次元コードを読み取り^(※)、一斉下校します。

※ 二次元コードを読み取ると、事前登録したメールアドレスに退室のお知らせが届きます。

イ 最終下校時刻後（保護者によるお迎え）

お迎え時に、保護者の方からキッズ専用門のインターホンで「学年・組・お子さんのお名前」をお伝えいただき、キッズクラブのスタッフがお子さんに声かけし、帰宅の準備をします。保護者の方が、キッズルームまでお越しになりましたら、お子さんを引渡し、お子さん専用の二次元コードを読み取ります。^(※)

※ 二次元コードを読み取ると、事前登録したメールアドレスに退室のお知らせが届きます。

II-9 キッズクラブの利用にあたってのお願い

(1) 利用時間の順守

学校休業日や土曜日において、朝、キッズクラブの開所時間より早く来て、クラブの開所まで外で待つお子さんがいらっしゃいます。お子さんが開所時間以降に放課後キッズクラブに到着するよう、ご協力をお願いします。特に、夏休み等の猛暑時は日陰がない場所もありますので、熱中症予防のための配慮をお願いします。

また、放課後キッズクラブの開所時間は午後7時までのため、必ず午後7時までにお迎えに来るようにしてください。

これら、キッズクラブの利用にあたってのルールを守っていただけない場合は、利用をお断りさせていただくこともありますので、あらかじめご了承ください。

(2) 登下校についての注意

キッズクラブの利用児童の行き帰りは、保護者の責任の下で行われるものとしています。お迎えがない時の帰りや、学校休業日の行き等での事件・事故等についてキッズクラブや横浜市は責任を負いませんので安全を十分に確認した上でクラブを御利用ください。

キッズクラブに参加してから習い事等に行く際はできる限り送迎をお願いします。最終下校時刻までは習い事に行ってから再びキッズクラブに戻ってくることも可能ですが、登下校と同様に保護者の責任の下で行われますので御注意ください。

II-10 事故が起きた時の対応

軽度のけがの場合	重度のけがの場合
① キッズクラブのスタッフが状況を確認し、応急処置を行います。 ② 保護者に連絡 ^(※1) を取り、対応を相談します。 (キッズクラブで静養して過ごす、迎えに来てもらう、医療機関で診察を受ける ^(※2) 等)	① キッズクラブのスタッフが状況を確認し、救急車を呼びます。 ② 保護者へ連絡 ^(※1) をします。 ③ 救急車が到着したら、スタッフが付き添って病院へ向かいます。 ④ 保護者に状況を報告します。 ⑤ 区役所こども家庭支援課へ事故報告書を提出します。

※1 保護者との連絡がつかない場合は、状況を判断して臨機応変に適切な対応を行い、連絡が付き次第、経過を説明します

※2 首から上及び腹部の打撲等は、症状の有無によらず、医療機関で受診するようお願いいたします。

【「特定教育・保育施設等における事故情報データベース」への掲載について】

キッズクラブの活動中に、重大な事故が発生した場合については、事業所名・氏名・小学校名等の個人の特定につながる情報を除き、内閣府が公表している「特定教育・保育施設等における事故情報データベース（以下、事故情報データベース）」へ事故の概要が掲載されます。保護者の方から要望があった場合は、一部の項目について非公表とすることが可能です。

そのような事故が発生しないようスタッフ一同努めて参りますが、万一発生してしまった場合には、事故情報データベースへ掲載される旨、あらかじめご理解くださいますようお願いいたします。

<内閣府ウェブサイト>特定教育・保育施設等における事故情報データベース

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12772297/www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/data/index.html>

Ⅲ 利用に当たっての各種手続き等について

Ⅲ-1 利用申込

(1) 利用申込

放課後キッズクラブの利用申込は年度単位（4/1～3/31）で行います。

【年度当初から利用】

4月から利用を希望する場合は以下の申込締切日までに、必要書類を揃えたうえで、システムで申込みをしてください。

利用区分	利用登録に必要なもの	申込締切（4月利用）	
		在校生	新1年生
わくわく 【区分1】	・保険料（700円）の領収書 ・「学校生活管理指導表」の写し（アレルギーがある場合）	令和7年3月10日	
すくすく 【区分2A・B】	・保険料（700円）の領収書 ・「学校生活管理指導表」の写し（アレルギーがある場合） ・留守家庭児童等を証明する書類		

【年度途中から利用】

年度途中から利用する場合は、上記「利用登録に必要なもの」を揃え、利用希望月の前月10日までにお申し込みください。

<留守家庭児童等を証明する書類>

保護者の状況	各種証明書等
会社員、公務員等	就労（予定）証明書（様式1）
勤務予定者	
産休中及び育休中	
自営業	自営業従事者等申告書（様式2）
病気の方 看護・介護中の方	病気・障害等申告書（様式3） ^{※1} ※診断書等、状況が確認できる書類を添付してください。
障害のある方	病気・障害等申告書（様式3） ※身体障害者手帳等、障害の状況が確認できる書類を添付してください。
求職中の方	求職活動申告書（様式4） ^{※2}
在学中（中学生、高校生除く）	学生証の写し又は在学証明書
震災、風水害、火災その他の災害の 復日に当たっている方	罹災証明書 ※地震による家屋損壊・区役所 地震による火災・消火損、火災及び風水害による被災・消防署で発行しています。

※1 病気・障害等申告書の「出産」については、原則として、出産（予定）日から起算して8週間前の日の属する月の1日から、出産日から起算して8週間後の日の翌日の属する月の末日までです（多胎妊娠の場合は、出産（予定日）の前14週間、後8週間となります）。

※2 求職活動を理由にすくすく【区分2A・B】に登録できるのは、登録日から3か月です。就労後は、すみやかに就労（予定）証明書をシステムで提出してください。

(2) 利用料減免

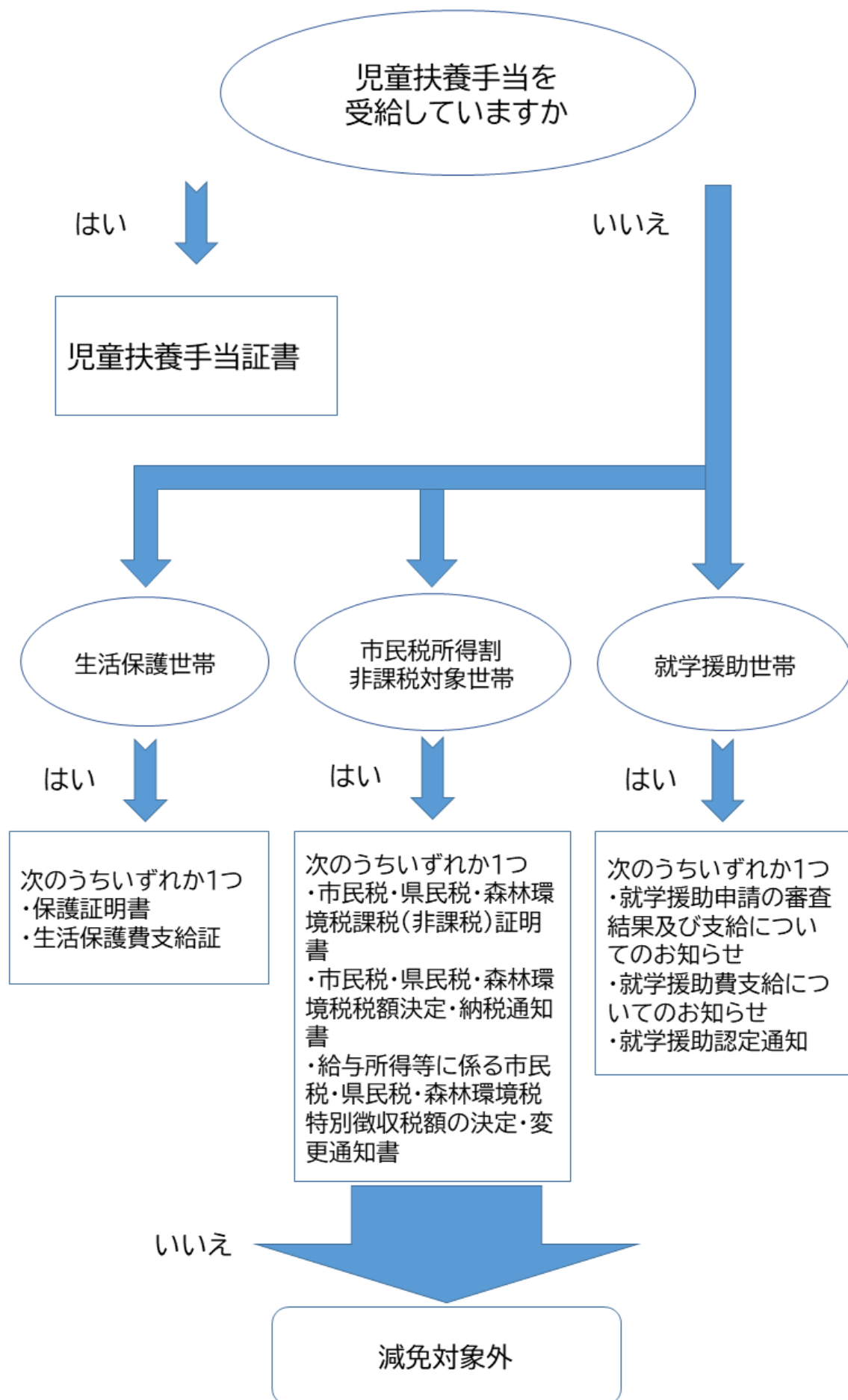
利用料の減免を希望される場合は、以下のフロー図及び表をご確認いただき、「放課後キッズクラブ利用料減免申請書」（様式5）と提出書類をまとめてクラブに直接御提出下さい（P21）。

※提出書類や提出時期は対象となる方によって異なります。

なお、年度途中で減免の対象となったこと等により、利用申込後に減免を希望される場合は提出書類をご準備いただき、クラブへお申し出ください。

申請期限は当該年度の12月末までです。期限が過ぎた場合には、減免申請の対象とすることが原則としてできませんので、ご注意ください。

【提出書類フロー図】



提出書類	提出時期	備考
児童扶養手当証書【写し】 ※1	キッズクラブの申込時 又は 減免の適用を受けよう とする時	有効期限内の証書に限ります。
保護証明書【原本】		保護証明書の発行は、区役所生活支援課生活支援係の担当ケースワーカーに依頼してください。(無料です。)
生活保護費支給証【写し】		
市民税・県民税・森林環境 税課税(非課税)証明書 【原本】※2		区役所税務課や行政サービスコーナーで取得することができます(1件につき300円がかかります)。 ※3
市民税・県民税・森林環境 税税額決定・納税通知書 【写し】※2		区役所で納入している場合は、区役所から送付されます。※3
給与所得等に係る市民税・ 県民税・森林環境税特別徴 収税額の決定・変更通知書 【写し】※2		勤務先で徴収されている場合は、勤務先からもらえます。※3
就学援助申請の審査結果及 び支給についてのお知らせ 【写し】	学校から受理次第 速やかに	<ul style="list-style-type: none"> ・4月当初に申請をされた方は、7月下旬頃に学校から送付されます。4月以降に支払われた利用料については遡って減免が適用され、減免相当額は後日返金されます。※4 ・年度途中から就学援助を受ける場合は、就学援助の対象となる事由が発生した月をお申し出ください。当該月から減免の適用となります。 ・新入生を対象とした「入学準備費」とは異なります。
就学援助費支給についてのお 知らせ【写し】		
就学援助認定通知【写し】		

※1 児童手当や特別児童扶養手当は対象となりません。

※2 市民税所得割非課税世帯の証明書は個人ごとに発行されます。世帯での非課税を確認するために、世帯全員の証明書をご提出ください。

なお、市民税・県民税・森林環境税課税(非課税)証明書は、課税または非課税でも同様の表記の証明書が発行されますので、市民税所得割部分が非課税であるか、ご確認ください。

※3 減免を受けようとする月により、提出していただく証明書・通知書の年度が異なりますので、放課後キッズクラブへお問合せください。

※4 前年度に、就学援助を受けていることにより、利用料の減免を受けている場合は、4月から書類を提出するまでの期間の利用料は減免適用後の金額をお支払いいただくことができます。就学援助の審査の結果、対象ではない場合は遡って減免相当額をお支払いいただきます。

(3) 利用の決定

原則、放課後キッズクラブが利用申込の内容を確認し、利用が決定されると、システムで登録いただいたメールアドレスに通知が届きます。

また、新たに放課後キッズクラブを利用される場合は、利用開始前に保護者の方・お子さんとの面談を実施させていただく場合があります。面談の日程については、利用の決定後に改めてお知らせします。

なお、ご提出いただいた利用申込の入力内容に不明な点があった場合や虚偽等があった場合は、放課後キッズクラブの利用やすくすく【区分2 A・B】への登録をお断りさせていただくことがあります。その場合は、放課後キッズクラブ又は、運営法人：NPO法人こらぼネット・かながわから事前にご連絡させていただきます。

(4) 新1年生の利用開始日

新1年生の利用開始日は、利用区分によって異なります。

利用区分	利用開始日
わくわく【区分1】	学校生活への影響を考慮し、利用開始は4月14日(月)からとなります。 ただし、スポット利用（利用料800円+おやつ代）の場合は、4月1日から利用することができます。
すくすく【区分2】	4月1日から利用することができます。

<新1年生の利用にあたっての注意事項>

利用区分にかかわらず、新1年生が4月1日から入学式前日までの間に利用する場合は、保護者等による送迎が必要となります。

Ⅲ-2 利用予定

(1) 利用予定の登録

キッズクラブの利用予定は原則前月の25日までにシステムで登録してください。利用予定にない急な参加はできかねますのでご承知おきください。なお、登録した月の利用予定に変更が生じた場合の変更は前日までに、システムで変更をしてください。

	登録・変更等期限
当初の登録	前月25日までにシステムに登録
当初の登録締切日後の変更	前日までにシステムで変更

Ⅲ-3 利用区分の変更

利用登録後、就労状況等の変更により、年度途中で利用区分を変更したい場合には、システムで利用区分の変更申請をしてください（月途中での利用区分の変更は原則できません）。

また、利用区分変更申請は、原則変更希望月の前月20日までに行ってください。ただし、夏休み（7・8月）については、定員調整が必要になる場合もあるため、原則6月20日までに行ってください。

なお、利用区分の頻繁な変更は、生活リズムが崩れるなど、お子さんの負担となる場合もありますので、極力お控えくださいますようお願いいたします。

<留守家庭児童等を証明する書類の提出について>

- ・年度途中で、新たにわくわく【区分1】からすくすく【区分2A・B】に変更する場合には、利用区分変更申請時に「留守家庭児童等を証明する書類」（P19）の添付が必要となります。
- ・一度すくすく【区分2A・B】に登録していた方でも、わくわく【区分1】からすくすく【区分2A・B】に変更する場合には、利用区分変更申請時に「留守家庭児童等を証明する書類」（P19）を添付していただくなど、留守家庭児童等に該当するか確認をさせていただきます。
- ・すくすく【区分2A・B】間の変更（【区分2A】⇔【区分2B】）は、利用区分変更申請時の「留守家庭児童等を証する書類」の添付は不要です。
- ・勤務先が変わるなど、就労状況等が変わった場合には、システムで、改めて留守家庭児童等を証明する書類の添付が必要となります。

Ⅲ-4 利用料等の支払方法

利用料等は、ゆうちょ銀行口座からの口座振替（口座引き落とし）によるお支払いとなります。

口座の登録方法は、入会のしおりと共にお渡しした自動払込申込書に必要事項をご記入の上、最寄りのゆうちょ銀行窓口でお手続きください。すでに口座登録がお済の方は改めての登録は不要です。

	手法	引落とし日	注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ✿すくすく【区分2】の利用料 ✿わくわく【区分1】のスポット料金 ✿すくすく・ゆうやけ【区分2A】の延長料 ✿おやつ代・プログラムの材料費等(実費) 	口座振替	毎月15日 ※15日に引落としが出来なかった場合： 再引落日25日	振込手数料：1回あたり10円 ※15日・25日ともに引落としが出来なかった場合は、振込用紙による払込みとなり、通常の振込手数料が発生します。

※引き落とし日が土・日・祝日となる場合は、翌営業日が引き落とし日になります。

《ゆうちょ銀行 払込申込書 記入イメージ》

〇の中の必要事項をご記入ください。

自動払込利用申込書
自払申込

※太枠内にボールペンではっきりとご記入ください。
 ※「お届け印」欄には、通常貯金のお届け印を押しつけてください。
 ※組合口座通帳を併せて、ご提出ください。
 ※以下の払込金を元により自動払込みによって支払うこととしたいので依頼します。
 ※私は自動払込み指定及びゆうちょ銀行所定の関係指定に同意の上、申し込みます。
 なお、本申込書は、私に代わって銀行から下記加入者にお届けください。

おとところ	郵便番号 (-)
おなまえ	フリガナ
日中ご連絡先電話番号	携帯 () 会社 () 自宅 ()
記号番号	1 0

▼お申込みの日から払込みが開始される日までの期間を1か月以上あけてご記入ください。▼払込日は収納加入者さまにご確認の上、ご記入ください。

加入者名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
口座番号	00***-**-*****

電気料金 20	住宅使用料 25	授業料等 29	割賦代金 34
ガス料金 21	公庫賃金 26	購読料 31	税金 35
水道料金 22	青英会返還金 27	年金保険 32	<input checked="" type="checkbox"/> 30
電話料金 23	各種保険料 28	会費 33	

払込開始月 R7年 4月 から 払込日 毎月 15日 (再払込日 25日) 土・日・祝日の場合は 翌営業日

▼「ご契約者欄」はお申込人とご契約者の「おとところ・おなまえ」が異なる場合にご記入ください。

おとところ	郵便番号 (-)
おなまえ	フリガナ
日中ご連絡先電話番号	携帯 () 会社 () 自宅 ()

30に☑を
お願いします。

払込日は、
毎月15日・(再払込日25日)
とご記入ください。

この口座から払込をする
お子さんの氏名(学年)を
ご記入ください。

IV 非常災害時等の対応について

IV-1 警報発表時等の対応

(1) 警報発表時の対応

		警報発表時の放課後キッズクラブの対応 【浸水対象外】
学校がある日	登校前	<p>午前6時の段階で、横浜市内に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」が発表された場合、<u>学校は児童の安全確保のため、全市一斉に「臨時休校」となります。</u></p> <p>放課後キッズクラブも、児童の安全対策を最優先として閉所とします。</p> <p><u>※特別警報発表時は、閉所となります。</u></p>
	登校後	<p>児童登校後、横浜市内に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」が発表された場合、放課後キッズクラブご利用申し込みは、利用区分に関わらずすべてキャンセルとなり、学校での対応となります。キッズクラブは閉所とします。 (学校より配布されている「警報発令時の対応について」もご確認ください。</p> <p><u>※特別警報発表時は、閉所となります。</u></p>
	放課後	<p>クラブの開所時間中に横浜市内に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」が発表された場合、児童の帰宅時間に関わらず、利用しているすべての児童の保護者又は保護者から指定された方の送迎が必要です。児童はお迎えが来るまで放課後キッズクラブで待機します。</p> <p><u>※特別警報発表時は、帰宅の安全が確保されるまで、児童は利用区分にかかわらず、放課後キッズクラブで留め置きとなります。</u></p>
学校がない日	-	<p>午前6時の段階で、横浜市内に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」が発表された場合、放課後キッズクラブは、児童の安全対策を最優先として閉所とします。</p> <p>開所後警報が発表された場合は、児童の帰宅予定時間や利用区分に関わらず、必ず保護者または保護者から指定された方の、できるだけ早いお迎えをお願いします。</p> <p><u>※「特別警報」発表時は閉所します。</u></p>

※ 交通機関が不通となる場合もありますので、できるだけ早いお迎えをお願いします。

※ 利用児童が全員帰宅した場合、クラブをその時点で閉所することがあります。

(2) 公共交通機関の計画運休が発表された場合

原則として、すくすく(ゆうやけ・ほしぞら)【区分2A・B】及びわくわく【区分1】のスポットのみの受入れとなります。また、児童の安全を考慮し、状況に応じて、来所の自粛やお迎えを要請することがあります。

※「公共交通機関の計画運休が発表された場合」とは、市内鉄道会社(JR線・東急線・みなとみらい線・京急線・相鉄線・市営地下鉄線・横浜シーサイドライン)の計画運休が判明した場合とします。

(3) 交通機関の計画運休等に伴い、職員の配置が困難な場合の対応

気象警報等が発表されていない場合であっても、当日中に特別警報の発表が想定されている状況において、公共交通機関の計画運休や交通状況により、事前に把握している利用児童数に合わせた条例基準の職員配置が困難な場合には、閉所する場合があります。

IV-2 熱中症警戒アラート等発表時等の利用

IV-2 熱中症警戒アラート等発表時等の利用について」は令和6年度時点の運用を記載しています。令和7年度からの運用が変更になる場合は別途お知らせします。

【わくわく(区分1)】

猛暑時には外出時のリスクや熱中症の危険が特に高くなるため、「熱中症警戒アラート」が前日の午後5時にまたは当日の5時に発表された場合、原則わくわく【区分1】の利用を休止します。

また、「熱中症特別警戒アラート」が前日の午後2時に発表された場合も同様の対応とします。近年の放課後キッズクラブの登録児童数の増加等により、室内の活動場所の確保に苦慮しており、事業の位置づけが「遊びの場」であるわくわく【区分1】は児童の安全な活動のために利用を休止します。御理解と御協力をお願いいたします。詳細は、キッズクラブにお問い合わせください。

【すくすく(区分2A・B)】




すくすく【区分2A・B】に関しては「生活の場」として位置付けているため、「熱中症警戒アラート・熱中症特別警戒アラート」が発表されてもご利用いただけます。ただし、特に夏休み期間は長時間の活動であり、猛暑時は外遊びができないことも想定されることから、家庭で過ごすことが可能な場合には、キッズクラブの利用を控えることや計画的なご利用についてもご検討いただきますようお願いいたします。

アラートの種類	概要
熱中症警戒アラート	<ul style="list-style-type: none"> ・発表は1日2回、前日の午後5時と、当日の午前5時 ・暑さ指数の値が33以上と予測された場合、気象庁の府県予報区等を単位として発表 ・わくわく【区分1】に利用制限等あり
熱中症特別警戒アラート	<ul style="list-style-type: none"> ・発表は1日1回、前日の午後2時 ・気温が特に著しく高くなることにより、熱中症による重大な健康被害が生ずる恐れのある場合（暑さ指数の値が「35以上」）に発表されます。 ・わくわく【区分1】の利用制限等の対応については「熱中症警戒アラート」と同様ですが、より一層熱中症への対策をお願いします。

【熱中症警戒アラート等に関するメール等配信サービス】

ご家庭でも以下のアドレスから「[熱中症警戒アラート等 メール配信サービス](#)」にご登録いただけます。

環境省・気象庁が発表する熱中症警戒アラートについて、1日2回、登録した区域で熱中症警戒アラートが発表されたとき、速やかにメールが配信されます。

サービス	URL	二次元コード	配信時刻等
横浜市防災情報Eメール	https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/iza/jyoho/email.html		前日午後5時頃及び当日午前5時頃
環境省熱中症警戒アラート等メール配信サービス	https://www.wbgt.env.go.jp/alert_mail_service.php		前日午後5時頃及び当日午前7時頃
環境省公式 LINE アカウントによる情報配信	https://www.wbgt.env.go.jp/sp/line_notification.php		前日午後6時頃及び当日午前7時頃

※熱中症特別警戒アラートは、午後2時ごろに配信されます。

IV-3 地震

時間帯別の基本行動（例：震度5強以上の地震の場合）

放課後キッズクラブの対応		
学校がある日	登校前	地震がおさまった場合でも、当日は開所しません。
	登校時	地震がおさまった場合でも、当日は開所しません。
	授業中	地震がおさまった場合でも、当日は開所しません。
	放課後	教職員が在校中であれば、学校の指示に従い、児童の保護及び保護者のお迎えの対応を行います。 教職員が不在の場合は、あらかじめ学校と取り決めを行った場所で児童を保護。参集してきた教職員に報告をしたうえで、指示に従います。

放課後キッズクラブの対応	
（キッズクラブ開所日） 学校がない日	(1) 開所前の地震発生 開所しません。 (2) 開所後の地震発生 児童の安全を確保し、あらかじめ学校と取り決めをした場所で待機します。 教職員が参集してきたら、状況を報告し、指示に従います。
習日	学校の対応に準じます。

IV-4 Jアラートを通じた緊急情報への対応

- ・神奈川県内にJアラートが発信された場合、児童が来所前であれば、自宅待機を原則とします。
- ・その後、上空通過や領海外に落下した場合は活動を再開します。なお、交通機関が停止しており、職員体制が整わない場合や職員の帰宅が困難になることが予想される場合においては、区こども家庭支援課と協議のうえ、開所時間の変更や閉所を行う場合は速やかに保護者に周知します。
- ・ミサイルが横浜市内に落下した場合は、原則として閉所とします。

V その他

V-1 保護者会等

放課後キッズクラブでは、主に保護者に意見を聞く場として、半期に一回以上保護者会等を開催します。保護者会等は、保護者との関わりを目的とするため、保護者を集めて意見交換する場（オンライン含む）の他、保護者参画の親子プログラムや、利用者へのアンケートの実施も含まれます。

保護者の皆さまの御意見をいただく大切な場であるため積極的にかかわっていただくよう、御願い申し上げます。保護者会等の開催に当たっては、キッズニュース等で事前にお知らせいたします。

V-2 ご意見・ご要望等

放課後キッズクラブを利用するうえでのご意見・ご要望等がありましたら、二谷小学校放課後キッズクラブまたは運営法人NPO法人こらぼネット・かながわまでご相談ください。

【受付担当者】

二谷小学校放課後キッズクラブ:主任 國澤

運営法人 NPO法人こらぼネット・かながわ:キッズクラブ担当 眞鍋

V-3 お問い合わせ先

放課後キッズクラブ事業は、学校とは異なり、法人によって運営されているため、キッズクラブ事業に関することは直接キッズクラブへお問い合わせをお願いします。

(例:キッズクラブの出席、欠席に関すること、キッズクラブの運営全般・制度についてなど)

二谷小学校放課後キッズクラブ

TEL:482-0531

FAX:同左

運営法人 NPO法人こらぼネット・かながわ

TEL:441-1230

FAX:441-1233

横浜市神奈川区こども家庭支援課

TEL:411-7046

FAX:321-8820

就労（予定）証明書

二谷 小学校放課後キッズクラブ運営法人代表者 様

【就労者記入欄】

就労者住所			
就労者氏名	児童から見た続柄：		
放課後キッズクラブ名	二谷	小学校放課後キッズクラブ	
申込児童氏名・学年 ※2人以上の申込みを行う場合は、全ての児童の氏名を記載	第	学年	
	第	学年	
	第	学年	

【事業所記入欄】

採用（内定）年月日	年 月 日 から		
現在の雇用状況	<input type="checkbox"/> 就労中 <input type="checkbox"/> 産前産後・育児休業中（ 年 月 日～ 年 月 日） <input type="checkbox"/> 採用内定もしくは放課後キッズクラブ利用開始次第就労開始		
雇用の形態	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 契約社員 <input type="checkbox"/> 派遣社員 <input type="checkbox"/> アルバイト・パート <input type="checkbox"/> その他（ ） ◆雇用契約期間が決まっている場合 → 年 月 日 契約終了 ◆契約更新予定 → <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 未定		
勤務先（派遣先）の名称	※【証明欄】と同じ場合は記入不要		
勤務先（派遣先）の所在地	※【証明欄】と同じ場合は記入不要 勤務（派遣）先の電話番号		
就労状況	定例勤務時間の方		シフト勤務の方
	◆勤務時間	時 分 ～ 時 分	◆シフトと月の勤務回数を記入
	◆育児短時間勤務の場合の勤務時間	時 分 ～ 時 分	① 時 分 ～ 時 分（月 回）
		時 分 ～ 時 分	② 時 分 ～ 時 分（月 回）
			③ 時 分 ～ 時 分（月 回）
	◆勤務日数 平均 日／週		
備考			

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

（事業所所在地）

（事業所名）

（電話番号）

（代表者職氏名）

（横浜市・放課後キッズクラブ利用申込書用）

記載例

就労（予定）証明書

※申込児童の保護者（その子供の親、または親に代わって養育している者）のものを提出してください。（用紙が不足する場合はこの用紙を複写して使用

横浜 小学校放課後キッズクラブ運営法人代表者 様

【就労者記入欄】 就労者ご本人が記入する欄です。

就労者住所	横浜市〇〇区〇〇町△-△		
就労者氏名	横浜 花子	児童から見た続柄：	母
放課後キッズクラブ名	横浜	小学校放課後キッズクラブ	
申込児童氏名・学年 ※2人以上の申込みを行う場合は、全ての児童の氏名を記載	横浜 さくら	第 3	学年
	横浜 すみれ	第 5	学年
		第	学年

太枠内については、事業所に記入していただく欄です。

【事業所記入欄】

採用（内定）年月日	令和 ● 年 4 月 1 日から		
現在の雇用状況	<input checked="" type="checkbox"/> 就労中 <input type="checkbox"/> 産前産後・育児休業中（ 年 月 日～ 年 月 日） <input type="checkbox"/> 採用内定もしくは放課後キッズクラブ利用開始次第就労開始		
雇用の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 契約社員 <input type="checkbox"/> 派遣社員 <input type="checkbox"/> アルバイト・パート <input type="checkbox"/> その他（ ） ◆雇用契約期間が決まっている場合 → 年 月 日 契約終了 ◆契約更新予定 → <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 未定		
勤務先（派遣先）の名称	※【証明欄】と同じ場合は記入不要 株式会社〇〇物産 横浜支店		
勤務先（派遣先）の所在地	※【証明欄】と同じ場合は記入不要 横浜市△区△△町■-■		
就労状況	定例勤務時間の方	シフト勤務の方	
	◆勤務時間	◆シフトと月の勤務回数を記入	
	9 時 00 分 ～ 18 時 00 分	①	時 分 ～ 時 分 (月 回)
	◆育児短時間勤務の場合の勤務時間	②	時 分 ～ 時 分 (月 回)
9 時 30 分 ～ 17 時 00 分	③	時 分 ～ 時 分 (月 回)	
◆勤務日数	平均 5 日/週		※産休・育休中の場合は産休・育休前の実績をご記入ください。
備考	※雇用契約期限がある方で、更新予定がある場合は更新予定期間を記入してください。 例) 令和●年10月1日～令和●年3月31日まで契約更新予定。		

契約更新予定が「有」の場合は、備考欄に更新予定期間をご記入ください。

育児短時間制度取得者については、通常の勤務時間に加え、育児短時間制度利用時の勤務時間を記入してください。

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 ● 年 3 月 20 日

本証明書をご記入いただいた日付を記入してください。

(事業所所在地) 横浜市△区△△町■-■

(事業所名) 株式会社〇〇物産 本社

(代表者職氏名) 関内 みなと

【証明欄】に代表者印等の押印は不要です。

(電話番号) 〇〇〇-〇〇〇〇

自営業従事者等申告書

放課後キッズクラブ名 (二谷小学校放課後キッズクラブ)
申込児童氏名・学年 (第 学年)

※自営業

事業所名		電話 () -	
代表者名		業種	
事業所所在地 (勤務場所)			
住居との関係	同一 ・ 同一敷地内別棟 ・ 居住外 ・ その他 ()		
事業開始年月日	年 月 日	営業時間	: ~ :
事業に従事 しない曜日	日・月・火・水・木・金・土	家人以外の 従業員	無・有 (人)

※就労時間

利用児童との続柄	就労時間	就労日数 (週平均)
	: ~ :	週 日
	: ~ :	週 日
	: ~ :	週 日
	: ~ :	週 日
	: ~ :	週 日
	: ~ :	週 日

※備考

--

(宛先) 二谷小学校放課後キッズクラブ運営法人代表者
上記のとおり相違ないことを申告します。

年 月 日

保護者氏名
(申告者)

(横浜市・放課後キッズクラブ利用申込書用)

病気・障害等申告書

放課後キッズクラブ名 ()
 申込児童氏名・学年 ()

二谷小学校放課後キッズクラブ)
 ・ 第 学年)

※該当する方全員

該当する項目に記入してください。	利用児童との続柄			
	病	病名		
		状況	・入院 ・寝たり起きたり ・通院 ・寝たきり	・入院 ・寝たり起きたり ・通院 ・寝たきり
		病院名		
	気	期間	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
		通院・往診状況	(通院) 月・週 回 (往診) 月・週 回	(通院) 月・週 回 (往診) 月・週 回
	看護・介護	病人・障害者氏名(続柄)		
		病名・障害名		
		状況(入院・通院等)		
		病院・施設名		
	障害者	付き添い期間	月・週 日 時 分～ 時 分	月・週 日 時 分～ 時 分
		手帳名		
出産	障害名			
	出産(予定)日	年 月 日	年 月 日	
備考				
<p>(宛先) 二谷小学校放課後キッズクラブ運営法人代表者 上記のとおり相違ないことを申告します。</p> <p>年 月 日 保護者氏名 (申告者)</p>				

※「出産」については、原則として、出産(予定)日から起算して8週間前の日の属する月の1日から、出産日から起算して8週間後の日の翌日の属する月の末日までです。(多胎妊娠の場合は、出産(予定日)の前14週間、後8週間となります。)

(横浜市・放課後キッズクラブ利用申込書用)

求職活動申告書

年 月 日

二谷小学校放課後キッズクラブ運営法人代表者

私は求職活動を行い、就労する予定であることから、二谷小学校放課後キッズクラブのすくすく【区分2A・B】への登録を希望します。すくすく【区分2A・B】に登録後、就労した際には、速やかに就労（予定）証明書を提出します。

なお、放課後キッズクラブ利用登録日から3か月以内に就労を開始できない場合は、すくすく【区分2A・B】からわくわく【区分1】へ変更することに同意します。

【求職活動者】 住所 _____
氏名 _____
児童名 _____
児童との続柄 _____

求職活動の状況については次のとおりです。（□欄をチェックして必要事項を記入してください）

現在の活動状況	<input type="checkbox"/> 求職活動中 ・求職活動の開始時期 年 月 ・活動の内容 <input type="checkbox"/> 週 ・ <input type="checkbox"/> 月 日程度 <input type="checkbox"/> ハローワークへ <input type="checkbox"/> 自分で 【現在 社申請】 <input type="checkbox"/> 児童が放課後キッズクラブ利用登録後、求職活動開始予定
希望職種	
希望勤務形態	<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> パート <input type="checkbox"/> その他（ ）
希望勤務時間	平日：午前・後 時 分～午前・後 時 分（実働 時間） 土曜：午前・後 時 分～午前・後 時 分（実働 時間）
希望勤務日数	<input type="checkbox"/> 週 日（ <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日） <input type="checkbox"/> 1か月の勤務日数 日

※就労後、すみやかに二谷小学校放課後キッズクラブへ就労（予定）証明書を提出してください。

※求職活動を理由にすくすく【区分2A・B】に登録できるのは、登録日から3か月です。

（横浜市・放課後キッズクラブ利用申込書用）

放課後キッズクラブ利用料減免申請書

年 月 日

二谷小学校放課後キッズクラブ運営法人代表者

住 所 _____

保護者氏名 _____

次のとおり放課後キッズクラブの利用料の減免を申請します。

(ふりがな) 児童氏名		学年	年生
減免適用開始月	令和 年 月		
提出書類 (該当する書類 に○をしてくだ さい。)	<ul style="list-style-type: none">・児童扶養手当証書【写し】・保護証明書【原本】・生活保護費支給証【写し】・市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明書【原本】・市民税・県民税・森林環境税税額決定・納税通知書【写し】・給与所得等に係る市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定・変更通知書【写し】・就学援助申請の審査結果及び支給についてのお知らせ【写し】・就学援助費支給についてのお知らせ【写し】・就学援助認定通知【写し】		
確認事項	虚偽又は不正な申請等により、減免を受けた場合には、通常の利用料を遡って支払います。 また、減免の対象でなくなった場合は、「放課後キッズクラブ利用料減免適用外申出書」を速やかに提出します。		

利用料減免制度を申し込まれた保護者の皆様へ

放課後キッズクラブ利用料減免制度の利用にあたってのお願い

利用料減免制度を利用される方は、以下の点についてご確認くださいませようお願いします。

【減免制度を利用する方（共通）】

- 減免を受ける要件を満たさなくなった場合については、速やかに裏面の「[放課後キッズクラブ利用料減免適用外申出書](#)」のご提出をお願いします。
例：就学援助の対象ではなくなり、受給を辞退した場合
婚姻により非課税世帯では無くなった場合等
- 虚偽又は不正な申請等により、減免を受けた場合には、通常の利用料を遡ってお支払いいただきます。

【児童扶養手当を受けている方】

- 児童扶養手当を受けている方は有効期限内の児童扶養手当証書の写しを提出することで利用料減免を受けることができます。児童扶養手当は原則毎年10月末までが期限となっている証書が交付されています。このため、[児童扶養手当を継続して受給している場合、新しい有効期限が記載された証書が交付されているため、新しい証書が交付される12月中に新しい証書も提出してください。（11月中に新しい証書は交付されません。）](#)

※児童手当や特別児童扶養手当は対象となりません。

※10月末まで児童扶養手当を受けていることにより、利用料の減免を受けている場合は、12月に書類を提出するまでの期間は、減免適用後の金額をお支払いいただくことで利用ができます。ただし、審査の結果、対象ではない場合は遡って減免相当額をお支払いいただきます。

【就学援助を受けている方】

- 4月に当初に就学援助の申請をされた方は、7月下旬頃に学校より「[就学援助申請の審査結果及び支給についてのお知らせ](#)」又は『[就学援助費支給についてのお知らせ](#)』及び「[就学援助認定通知](#)」が送付されますので、届き次第速やかにキッズクラブへコピーしたものを提出ください。4月から書類提出までに支払われた利用料については、遡って減免が適用されます。（減免相当額は後日返金※）
- 年度途中から就学援助を受ける場合は、就学援助の対象となる事由が発生した月をお申し出ください。（当該月から減免の適用となります。）

※令和6年度に、就学援助を受けていることにより、利用料の減免を受けている場合は、4月から書類を提出するまでの期間は、減免適用後の金額をお支払いいただくことで利用ができます。ただし、就学援助の審査の結果、対象ではない場合は遡って減免相当額をお支払いいただきます。

【市民税所得割非課税世帯の方】

- 減免を受けようとする月により、提出していただく証明書・通知書の年度が異なります。

減免を受ける月	必要な証明書の年度	証明書の請求先
4・5月	前年度の証明書	前年度の1月1日に住所があった市区町村
6月～翌年3月	今年度の証明書	今年度の1月1日に住所があった市区町村

➡4月から1年間減免を受ける場合は、[前年度と今年度の証明書をご提出ください。](#)

- 市民税所得割非課税世帯の証明書は個人ごとに発行されます。世帯での非課税を確認するために、[世帯全員の証明書](#)をご提出ください。

裏面は「放課後キッズクラブ利用料減免適用外申出書」です。

放課後キッズクラブ利用料減免適用外申出書

年 月 日

二谷小学校放課後キッズクラブ運営法人代表者

住 所 _____

保護者氏名 _____

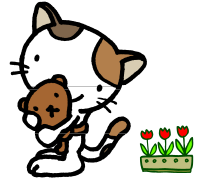
利用料減免の適用対象から外れたため、次のとおり申告します。

(ふりがな) 児童氏名		学年	年生
利用料減免の 適用外の理由	1 就学援助を受給しなくなったため 2 生活保護世帯ではなくなったため 3 市民税所得割非課税世帯ではなくなったため 4 その他 ()		
事由発生月	令和 年 月		

※事由発生月の翌月から減免が適用されなくなります。

(横浜市・放課後キッズクラブ用)

保険に関する Q&A



★制度全般

Q 保険の掛金を支払わないと、キッズの利用はできないのですか？

A はい。保険の掛金は、受益者負担として利用者の方にご負担していただくことになっています。必ずご利用前に負担金をお支払いください。

Q 1日だけのイベントへの参加でも掛金を支払うのですか？

A はい。年度単位での加入のため、1日だけのイベント、または長期休業日だけ利用する場合でも保険への加入が必要となります。

Q 今度転居するのですが、転入先の小学校でも継続できるのでしょうか？

A 各運営法人が選定した保険に加入しているため、転入先のキッズクラブが加入している保険制度の掛金をご負担いただきます。なお、転入先の運営法人が同一法人であれば引き続き継続可能です。詳しくは転入先のクラブ/運営法人にご確認下さい。

Q キッズの登録はしたが、一度も利用せずに途中でやめた場合、掛金は返還してもらえますか？

A 一度お支払いいただいた掛金は、お返しすることはできませんのでご了承ください。

★傷害補償について

Q 保険金の支払の対象となる傷害とは、どのようなものを指すのですか？

A 対象となる事故は、キッズの活動中又はキッズと自宅の間を往復途中(自宅への一時帰宅も可)における「急激かつ偶然な外来の事故」による傷害です。けんしょう炎などの病気によるものは対象になりません。

※「新型コロナウイルス感染症」「特定感染症」は、対象外です。 ※往復途中とは、キッズクラブ自宅へ「通常の経路」で真直ぐに帰宅することです。

Q 子どもが指を切ったので、病院に行きました。治療は1日だけで終わったのですが、1日だけでも傷害保険金の対象になるのでしょうか？

A はい。1日だけの通院でも保険金は支払われます。ただし、鍼灸院などの場合には保険金の対象とならない場合があります。又保険金は医療機関に支払った全額が補償されるものではなく定額の支払となります。

★賠償責任補償について

Q どのような事故が賠償責任保険金の支払いの対象となるのでしょうか？

A キッズクラブの活動中に、子どもがクラブや学校の窓ガラスを破損した。他の児童にケガをさせて治療費を請求されたなど、法律上の損害賠償責任を負う場合に対象となります。

Q 子どもが他の児童の水筒を落として壊してしまいました。買い替え費用が全て補償されるのでしょうか？

A いいえ。補償される金額は破損した物の修理代又は時価額のいずれか低い金額となります。

Q 事故にあった場合、どのような手続きをすればよいのですか？

A 活動中・往復途上中に傷害・賠償事故が発生した場合、速やかにスタッフに報告してください。後日、保険会社から保険金請求書類が送付されます。必要事項をご記入の上、ご返送ください。

令和7年度放課後キッズクラブ利用にあたって必要な書類

<利用申込み>

チェック欄

利用申込（全利用区分、必須）		
保険料（全利用区分、必須）		
すくすく【区分2A・B】に登録する場合 ※留守家庭児童等を証明する書類が必要です。 ※保護者の方の状況によって提出する書類が異なりますので、下表でチェックしてください。		
保護者の状況	対象書類	
会社員、公務員等	就労（予定）証明書	
勤務予定者		
産休中及び育休中		
自営業	自営業者等申告書	
病気の方	病気・障害等申告書 + 診断書等病気の状況がわかる書類	
看護・介護中の方		
障害のある方	病気・障害等申告書 + 身体障害者手帳等、障害の状況が確認できる書類	
求職中の方	求職活動申告書	
在学中の方 （中学生・高校生除く）	学生証又は在学証明書	
震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている方	罹災証明書	
お子さんに食物アレルギーがある場合 学校生活管理指導表（写）		
減免申請をする場合 放課後キッズクラブ利用料減免申請書 ※次のうちいずれかの書類		
共通	児童扶養手当証書（写）	
就学援助世帯	就学援助申請の審査結果及び支給についてのお知らせ（写） ※7月下旬以降に提出	
	就学援助費支給についてのお知らせ（写） ※7月下旬以降に提出	
	就学援助認定通知（写） ※7月下旬以降に提出	
生活保護世帯	保護証明書【原本】	
	生活保護費支給証（写）	
市民税所得割非課税世帯	市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明書【原本】	
	市民税・県民税・森林環境税税額決定・納税通知書（写）	
	給与所得等に係る市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定・変更通知書（写）	

※このチェックリストを申込書と一緒に提出していただく必要はありません。提出書類の確認用として適宜ご活用ください。

※提出後、就労状況等、提出書類の内容に変動があった場合には、放課後キッズクラブにご連絡ください。
 必要に応じて、再度、変更があった内容で書類を提出していただく場合があります。

⇒裏面は利用区分を変更する場合について

<利用区分を変更する場合>

チェック欄

利用区分変更申込（全利用区分、必須）

新たにすくすく【区分2A・B】に登録する場合（わくわく【区分1】⇒すくすく【区分2A・B】）

※留守家庭児童等を証明する書類が必要です。

※保護者の方の状況によって提出する書類が異なりますので、下表でチェックしてください。

保護者の状況	対象書類
会社員、公務員等	就労（予定）証明書
勤務予定者	
産休中及び育休中	
自営業	自営業者等申告書
病気の方	病気・障害等申告書 +
看護・介護中の方	診断書等病気の状況がわかる書類
障害のある方	病気・障害等申告書 + 身体障害者手帳等、障害の状況が確認できる書類
求職中の方	求職活動申告書
在学中の方 （中学生・高校生除く）	学生証又は在学証明書
震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている方	罹災証明書

減免申請をする場合

放課後キッズクラブ利用料減免申請書

※次のうちいずれかの書類

共通	児童扶養手当証書（写）
就学援助世帯	就学援助申請の審査結果及び支給についてのお知らせ（写） ※7月下旬以降に提出
	就学援助費支給についてのお知らせ（写） ※7月下旬以降に提出
	就学援助認定通知（写） ※7月下旬以降に提出
生活保護世帯	保護証明書【原本】
	生活保護費支給証（写）
市民税所得割非課税世帯	市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明書【原本】
	市民税・県民税・森林環境税税額決定・納税通知書（写）
	給与所得等に係る市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定・変更通知書（写）